

梅島小だより

「創立130周年に寄せて」

校長 江原 敦史

本校は今年度、創立130周年を迎えます。

この130年という年月の長さは、なかなか実感することが難しいものですが、この地で本校が130年間存続し、幾多の卒業生を輩出してきたことは、かけがえのないことだと改めて思います。

この記念すべき年に、本校と PTA では、周年を祝する形でいろいろな記念行事を行ってまいりました。

学校行事では、5月に創立130周年記念大運動会を実施しました。各学年の表現運動では、 それぞれの発達段階に応じて130周年を祝うメッセージを表現しました。

PTAでは、児童からデザインを募集し、創立130周年記念Tシャツを作成してくださいました。学校でも教職員の共通ユニフォームとして運動会等で着用させていただきました。

夏季休業中には、本校初の試みとして、PTA 主催の防災訓練と避難所宿泊訓練を実施しました。この取り組みでは、足立消防署や足立区役所の皆様のご協力を得て、消火訓練や救命救急法の講習、地震体験や煙体験、防災グッズの製作など多岐にわたる活動を実施することができました。保護者や地域の皆様と子どもたちが共にこのようなことを体験することについて、足立消防署や足立区役所の皆様から高く評価していただいたことは、大変励みになりました。

学校では、この他に、児童からデザインを募集してマスコットを制作しました。梅島小のシンボルツリーである梅の花をデザインした親しみのあるマスコットができあがりました。このマスコットが、本校の子どもたちに末長く愛されることを心から願っています。

11月16日は児童記念集会、17日は記念式典と祝賀会を挙行いたします。

関係の皆様のこれまでのご理解とご支援に感謝の気持ちを表すことができるよう、そして、 本校の130周年を皆様に祝っていただけるよう、教職員一同頑張ってまいります。

よろしくお願い申し上げます。